岡山市歯科保健基本計画中間評価に基づいた平成30年度の取組の状況

		取組の方向性(概要)	平成30年度の取組の状況	その他の関連する取組
今後の取組の方向性	口腔機能の維持・向上に関す	〇高齢期における口腔機能の維持・向上の重要性について、市民や医療関係者の認知度を高める。 セルフチェックリストの活用により口腔機能の維持・向上の重要性及び口の体操等の対応方法に関する普及・啓発を図る。 高齢期の口腔機能評価に関する医科と歯科の連携体制について検討する。	・健康教育 ・健康相談 ・イベント(健康市民おかやま21(第2次)等) ・介護予防教室 ・あっ晴れ!もも太郎体操普及啓発事業	・短期集中通所モデル事業(通所・訪問) ・口腔機能向上プログラムを活用した指導
		〇口腔機能を正しく評価し、治療あるいは指導できる専門職の養成を行うなど、高齢者の口腔機能の低下に適切に対応できる環境づくりを進める。	・口腔機能評価及び口腔ケア(口腔機能回復)の実践的研修会の実施 (協力歯科衛生士研修会、要介護者入所施設職員対象研修会)	
		〇口腔機能の維持・向上の重要性について、これまでの「噛ミング30」運動等を通じた普及啓発に引き続き取り組む。	・おやこクラブ等衛生教育 ・子どもの歯の相談 ・1歳6か月児歯科健康診査 ・三歳児歯科健康診査 ・歯科保健教育 ・カミカミ献立の実施 ・食育指導	
	る環境の整備歯科治療、指導を受け障害者(児)、要介護	〇介護老人福祉施設等の入所者に対して継続的に口腔ケアを提供していくために、 事業終了施設の職員に対してより実践的なフォローアップの研修等を行う。	・入所介護施設等への口腔ケア等導入支援事業 (既実施施設へのフォローアップ研修を含む)	・健康教育 ・健康相談 ・短期集中通所モデル事業(通所・訪問) ・ 短期集中通所モデル事業(通所・訪問) ・ 口腔機能向上プログラムを活用した指導 ・ 多職種意見交換会(多職種の連携の推進) ・ 訪問診療支援研修会 ・ 在宅医療・連携に関する歯科診療所情報調査
		〇歯科訪問診療実施医療機関数が増えていないため、歯科訪問診療が拡がらない要 因について検討する。	・岡山市歯科医師会が行う会員対象のアンケート調査項目の検討	
		〇一般歯科医療機関における障害者(児)に対する診療機会の提供に向けた支援を 行う。	・障害者(児)に対する歯科医療技術者養成事業	
	歯周病 対策	〇中学生及び成人の歯肉に炎症所見がある者の割合が増えているため、児童・生徒 や保護者に対する周知・啓発を図る。	・保健センター職員による学校保健委員会を通じた歯周病予防の普及啓発・定期健康診断・歯科保健教育	・妊婦・パートナー歯科健康診査 ・歯周病検診 ・健康教育 ・健康相談 ・イベント(健康市民おかやま21(第2次)等) ・生活保護世帯に対する歯周病検診の受診勧奨 ・公益財団法人ひかり協会を通じた歯周病予防の普及啓発
		〇医科と歯科が相互受診勧奨を行うなど適切な治療に繋がる働きかけができるよう、医科と歯科の顔の見える関係づくりを進める。	・国保歯周病検診無料クーポン配布事業・生活保護世帯の糖尿病ハイリスク者に対する歯周病予防の普及啓発	
		〇商工会議所等と協力して事業主や従業員に対する歯周病対策の周知・啓発を行 う。	・商工会議所の会報を通じた歯周病予防の普及啓発	